

展示室1a ルドンと日本—ルドンと世紀末パリの画家

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
ピエール=ビュヴィド=シャヴァンス	1824-1898	《慈愛》のための習作	1893-94頃	油彩、紙
ギュスターヴ=モロー	1826-1898	ピエタ	1854	油彩、画布
		聖セバスティアヌスと天使	1876	油彩、板
カミーユ=ピサロ	1830-1903	牛の番をする農婦、モンフコー	1875	油彩、画布
オディロン=ルドン	1840-1916	『夢のなかで』表紙=扉絵	1882	リトグラフ、紙
		王女マレーヌ(小さな聖母)	1892	エッチング、ドライポイント、紙
		シバの女王		木炭、紙
		山上の垂訓または預言者		木炭、コンテ、紙
		手稿		木炭、コンテ、紙
		神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
		オリヴィエ=サンセルの屏風	1903	油彩、テンペラ、グアッシュ、画布
		ファエトンの墜落	1905-06頃	油彩、板
		オルフェウスの死	1905-10頃	油彩、画布
		花	1905-10頃	油彩、画布
		アポロンの戦車	1906-07頃	油彩、画布
ピエール=オーギュスト=ルノワール	1841-1919	泉	1910頃	油彩、画布
ポール=ゴッガン	1848-1903	ステファニス=マラルメの肖像	1891	エッチング、ドライポイント、エンブレヴィング、紙
山本 芳翠	1850-1906	若い娘の肖像	1880頃	油彩、画布
		裸婦 【重要文化財】	1880頃	油彩、画布
ポール=セリュジエ	1864-1927	急流のそばの幻影 または妖精たちのランデブー	1897	油彩、画布
藤島 武二	1867-1943	浴室の女	1906-07頃	油彩、画布
エミール=ベルナール	1868-1941	ボンタヴェンの市場	1888	油彩、画布
モーリス=ドニ	1870-1943	なでしこを持つ若い女	1896	油彩、画布
参考資料		エミール=ギム(著)、フェリックス=レガム(挿画)『日本叢書』	1878	書籍
参考資料		ジュディット=ゴッティエ(著)、山本芳翠(挿画)『新編』	1884	冊子
参考資料		『パリ=イラストル』山本芳翠カレンダー	1884	冊子
参考資料		『ル=モンド=イラストレ』掲載 五姓田義松画『日本の祭』	1885	冊子
参考資料		フェリックス=フェネオン『文学者と芸術家の小年鑑』	1886	書籍
参考資料		ジャン=パウル(著)、山本芳翠 他(挿画)『愛しき人』	1886	書籍
参考資料		サミュエル=ビング(著)『芸術の日本』	1888-91	書籍
参考資料		『世界の首都』山本芳翠(挿画)	1892	書籍
参考資料		ロペール=ド=モンテスキュー(著)、山本芳翠 他(挿画)『新編』	1893	書籍
参考資料		フェリックス=レガム(著)『日本』	1903	書籍

展示室1b ルドンと日本—日本におけるルドン受容

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
オディロン=ルドン	1840-1916	『夢のなかで』I. 孵化	1882	リトグラフ、紙
		『夢のなかで』II. 発芽	1882	リトグラフ、紙
		『夢のなかで』VIII. 幻視	1882	リトグラフ、紙
		『夢のなかで』IX. 悲しき上昇	1882	リトグラフ、紙
		『起源』II. おそらく花の中に最初の視覚が試みられた	1883	リトグラフ、紙
		『起源』III. 不恰好なポリーフは薄美いを浮かべた醜い一つ目巨人のように岸辺を漂っていた	1883	リトグラフ、紙
		『ゴヤ頌』I. 夢の中で私は空に神秘的顔を見た	1885	リトグラフ、紙
		『ゴヤ頌』II. 沼の花、悲しげな人間の顔	1885	リトグラフ、紙
		『ゴヤ頌』VI. めざめた時、私はきびく無情な横顔の聡智の女神を見た	1885	リトグラフ、紙
		光の横顔	1886	リトグラフ、紙
		バルジファル	1892	リトグラフ、紙
		樹	1892	リトグラフ、紙
		光	1893	リトグラフ、紙
		ブリュンヒルデ(神々の黄昏)	1894	リトグラフ、紙
		『聖アントワヌの誘惑 第三集』IV. 私の接吻には、お前の心のなかでとどける果実の味わいがある!…私を馬鹿にするのだね! きょうなら!	1896	リトグラフ、紙
		『聖アントワヌの誘惑 第三集』XIII. 頭を持たない眼が軟体動物のように漂っていた	1896	リトグラフ、紙
		『聖アントワヌの誘惑 第三集』XVII. アントワヌ: これらすべての目的は何だろうか? 悪魔: 目的などはないのだ!	1896	リトグラフ、紙
		ベアトリーチェ	1897	リトグラフ、紙
		子供の顔と花	1897	リトグラフ、紙
カインとアベル	不詳	油彩、画布		
花の中の少女の横顔	1900-10頃	油彩、板		
長谷川 潔	1891-1980	本の上の小鳥	1967	マネエル=ノワール、紙
木村 荘八	1893-1958	* バンの会	1928	油彩、画布
坪内 節太郎	1905-1979	砂の花	1971	油彩、画布
伊藤 清永	1911-2001	裸婦	1979頃	油彩、画布
石川 勇	1922-1989	狂人船	1960	油彩、画布
井上 忠明	1930-1984	眼と精神	1968	油彩、画布
坂倉 新平	1934-2004	無題	1979頃	油彩、画布
参考資料		□ オディロン=ルドン(子供の顔と花)		

展示室1c ルドンと日本—ルドンとわたし

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
オディロン=ルドン	1840-1916	『エドガー=ポーに』I. 眼は奇妙な気球のように無限に向かう	1882	リトグラフ、紙
		蜘蛛	1887	リトグラフ、紙
		『ギュスターヴ=フロベールに』(『聖アントワヌの誘惑』第二集)IV. 聖アントワヌ: どこかに始原的な形象があるはずだ。その身体は想像にすぎないのだ	1889	リトグラフ、紙
		眼をとして	1900以降	油彩、画布
オフィーリア	1901-02頃	油彩、紙		
山本 芳翠	1850-1906	浦島	1893-95頃	油彩、画布
ポール=セリュジエ	1864-1927	消えゆく仏陀—オディロン=ルドンに捧ぐ	1916	油彩、画布
守 洞春	1909-1985	愚師	1955	木版、紙
水木 しげる	1922-2015	無題		墨、紙
島田 祐子	1934-	この窓からの眺め	2010	油彩、画布
土屋 禮一	1946-	雲	1995	紙本着色
日比野 克彦	1958-	□ ケイショウ=エイゾウ	2016	ペン、色鉛筆、紙
傍島 幹司	1960-	赤と白の時間	2003	油彩、画布
参考資料		オディロン=ルドン(著)『A soi-même: Journal, 1867-1915』	1922	書籍